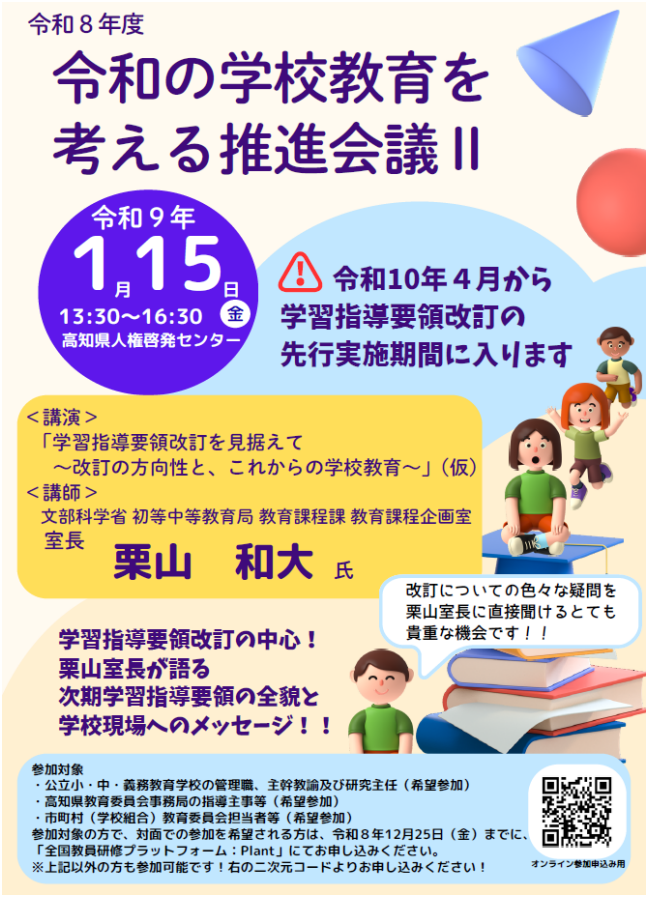
小中学校課通信　R8.10.30 No.4

授業改善に取り組む先生を応援しています！





高知県小中学生科学研究発表会 開催！

10月24日（土）に開催した本発表会では、**「なぜ？」**という疑問を大切にし、自ら仮説を立て、自分たちの手で答えを探し出そうとする、継続的で**探究心**あふれる研究が多く見られました。

【講演】身近にひそむ！くいしんぼうな植物たち

午後からは、高知県立牧野植物園の白河　潤一　先生（植物研究交流センター長）をお招きし、ご講演いただきました。身近な植物がもつ不思議な生態についてのお話に加え、顕微鏡を使った実物観察も行われ、植物の奥深さや観察の楽しさを直に体感する貴重な時間となりました。



ウツボカズラの実物や、モウセンゴケの葉・ランの種子の**顕微鏡観察**も。驚きの生態に会場は興味津々でした。

【お知らせ】高知の自然探究賞

本発表会には、**高知の自然について探究**した優れた作品を表彰する「高知の自然探究賞」を設けています。ぜひ、高知の自然をテーマにした探究活動を通して、地域の魅力を再発見してみてください。

「令和8年度　全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会」の動画について

国立教育政策研究所教育課程研究センターのホームページにおいて、説明会の動画が公開されています。

学習指導の改善・充実を図る際に、ご活用ください。

1　公開日時　　～令和９年３月下旬（予定）

2　公開内容
- 「令和８年度中学校　英語」
- 「令和８年度小学校　国語」
- 「令和８年度中学校　国語」
- 「令和８年度小学校　算数」
- 「令和８年度中学校　数学」

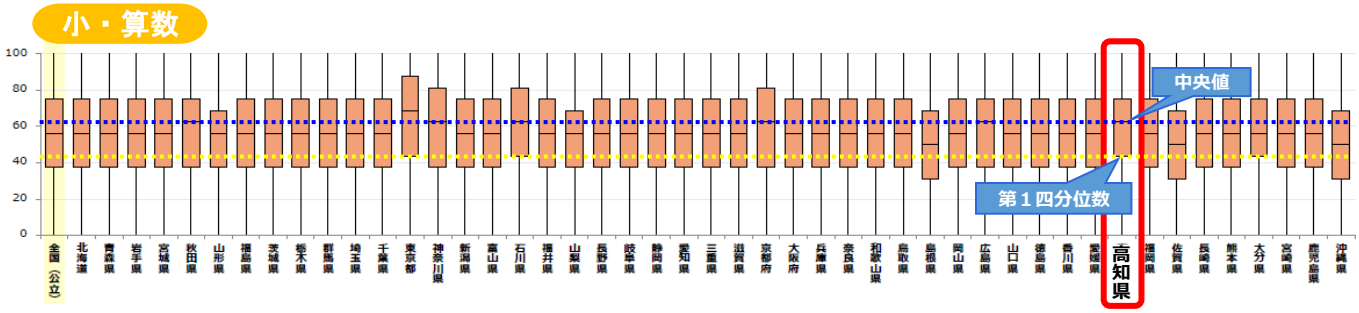
3　公開URL
https://www.nier.go.jp/kaihatsu/setsumeikai/r08setsumeikai/index.html

【R8全国学調 結果公表③】高知県の学力・学びの姿に大きな成果！

本年４月20日から５月29日の期間に実施した全国学力・学習状況調査について、英語「話すこと」を含む調査結果の提供や都道府県・指定都市別データに関わる第３段階目の結果公表が９月30日に行われました。本県における日頃の授業改善や安心・安全な学習環境づくりの成果が顕著に表れていますので、以下に主な成果をご紹介します。

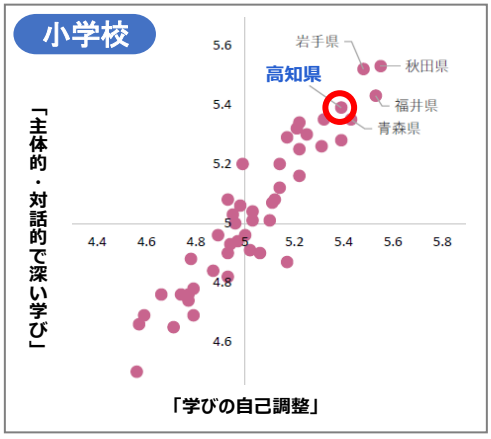
１．教科に関する調査の結果

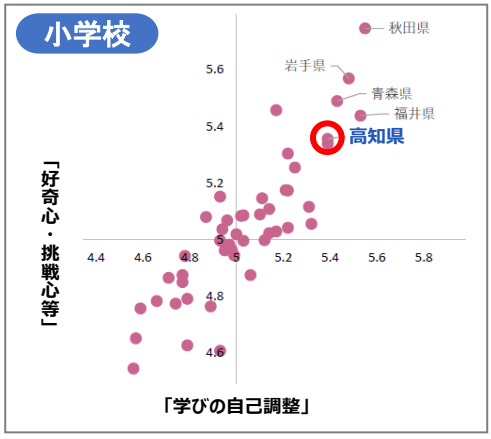
本県の各教科の平均正答率・スコアの分布は、いずれも全国と同等の分布を維持しています。中でも小学校算数においては、図のように中央値および第１四分位数が明確に高く、学力層の底上げに大きな成果が見られました。



２．「学びの自己調整」と「主体的・対話的で深い学び」「好奇心・挑戦心等」との関連

自らの学習を調整する児童生徒の割合が多いほど、「主体的・対話的で深い学び」の実感や「好奇心や新しい課題への挑戦心」が高い傾向にあることが示されました。本県でも小・中学校を通して双方の関連性が確認されており、特に小学校では両分析において全国上位５県に位置する高い成果を示しています。



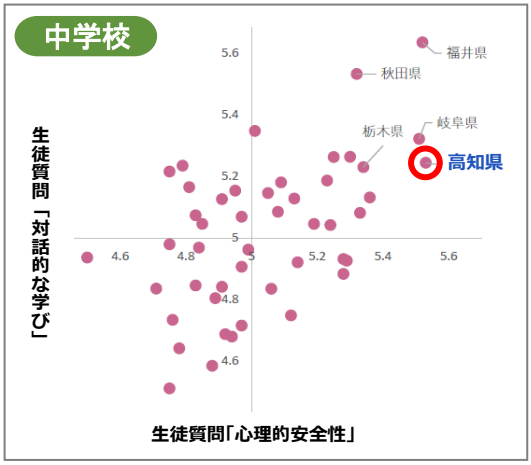


自分で学びをコントロールできる児童ほど、学びを楽しみ挑戦しています！
その姿が全国上位５県という高い成果に結びついています。



３．「対話的な学び」と「心理的安全性」との関連

本県の中学校では、「学級で人と違う意見を言っても否定されない」という心理的安全性を感じている生徒が多く、安心して発言できる学級環境が「対話を通じた考えの深まり」に結びついている代表的な県として取り上げられています。





「否定されない安心感」があるからこそ、子どもたちは主体的に対話し、学びを深めることができます！
日頃の安心・安全な学習環境づくりと主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の成果がしっかりと表れています。

本調査の詳しいデータや各種資料は、国立教育政策研究所のウェブサイト（https://www.nier.go.jp/26chousakekkahoukoku/factsheet/prefecture_city.html）からご確認いただけます。
・【資料名】令和８年度調査の結果公表③について